

ギリシャ国債、ポルトガル国債の市場動向と当社ファンドの保有状況について

大和証券投資信託委託株式会社

2009年第4四半期以降、ギリシャ国債(ユーロ建て、以下同じ)の利回りは、指標となるドイツ国債に対して大幅に上昇しました。

EU(欧州連合)、IMF(国際通貨基金)などによるギリシャに対する支援策の発表などを受けて、市場環境は一時的に落ち着くような局面もありましたが、特に2010年4月の中旬以降、ギリシャ国債のドイツ国債に対する利回り格差は大きく拡大しています。また、4月の中旬以降、ギリシャのみならずポルトガルに関してドイツ国債に対する利回り格差は大きく拡大しています。

なお、当社の外国債券ファンド(アクティブ型)においては、2009年12月上旬までに保有していたギリシャ国債は全て売却し、その時点でポルトガル国債は保有していなかったことから、最近のギリシャ国債、ポルトガル国債の利回り急上昇の影響は直接的には受けていません。

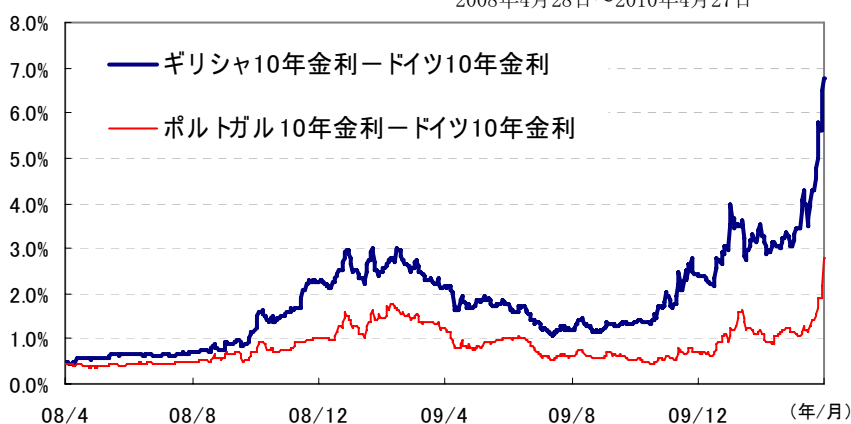
一方、外国債券パッシブファンド(外国債券の指数の動きに連動させることを目的としたファンド)およびそれを組み入れているバランス型ファンドにおいては、商品性格上ギリシャ国債については2%程度を上限に組み入れており、ポルトガル国債については1%程度を上限に組み入れています。各ファンドごとの組み比率については当レポートの最後の部分に記載しています。

●利回り格差推移

過去2年間における、ユーロ圏で最も信用力が高いとされているドイツ国債に対するギリシャ国債、ポルトガル国債の利回り格差は、以下のグラフの通りです。

【ギリシャ国債とドイツ国債、ポルトガル国債とドイツ国債の金利差推移】

2008年4月28日～2010年4月27日



(出所)ブルームバーグデータより大和投資信託作成

【1/5】

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

- ・2009年11月中旬に、ギリシャ中央銀行がギリシャの国内銀行に対してECBオペ(ギリシャ国債を担保とする欧州中央銀行からの借入)への過度の依存を警告したこと、ギリシャの財政悪化に対する欧州各国からの懸念表明、市場全体のリスク選好の後退などからギリシャ国債の利回り格差は大きく拡大しました。
- ・2009年11月下旬に一部投資家による購入や中国による購入観測報道などで一旦縮小した後、12月に入ると格下げ懸念や投資家の投げ売りから急激に拡大しました。
- ・2009年12月中旬から2010年1月上旬にかけては、急速な利回り格差拡大の反動や高い利回りを狙った投機筋の買いを受けて一旦は縮小しましたが、2010年1月中旬から下旬にかけては、ギリシャの5年国債の発行や10年国債発行予定報道、中国によるギリシャ国債購入の真偽や額を巡る思惑から、乱高下しながらも大幅に拡大しました。
- ・2010年2月以降は、ユーロ加盟国、欧州の公的機関、IMFなどによるギリシャ支援の報道や支援策の表明および正式発表を受けて小康状態となりました。
- ・ユーロ加盟国、IMFによる具体的な支援金額の発表を受けて利回り格差は一時的に縮小する局面もありました。4月の中旬以降は、市場の関心がギリシャ国債の大量償還を前にした目先の資金繰りから、長期的な債務残高水準や債務の維持可能性などに移行したことから、利回り格差は大きく拡大しました。この局面で規模は小さいながら同様の問題を抱えるポルトガル国債の利回り格差も拡大しました。

●運用に当たっての基本的な考え方

一般的に信用力の最も高い債券に対して利回り格差のついた銘柄への投資は、「利回り格差が変動しない局面や縮小する局面」では有利にはたらく、「利回り格差が拡大する局面」では不利にはたらく。

当社の外国債券ファンドにおいては、「利回り格差が変動しない局面や縮小する局面」であると判断した場合には利回り格差のついた銘柄を組み入れ、「利回り格差が拡大する局面」であると判断した場合には利回り格差のついた銘柄の比率を引き下げることが基本としています。

外国債券パッシブファンド(外国債券の指数の動きに連動させることを目的としたファンド)においては、運用成果をベンチマークに近づけることを目的としていますので、ベンチマークと同じ程度の比率の保有を基本にしています。

●2010年2月以降の格付会社の動向

<ギリシャ>

(S&P社)

3月16日、同国の格付け「BBB+」の「引き下げ方向での見直し」を解除した後、「ネガティブ」な見直しとした。

4月27日、同国の格付けを「BBB+」から「BB+」に引き下げ、「ネガティブ」な見直しを継続。

S&Pはこの見直しについて、ギリシャ政府が高水準の債務問題に対処していくために直面する政治、経済、財政的な問題を再評価したとした。

【2/5】

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

(フィッチ社)

4月9日、同国の格付けを「BBB+」から「BBB-」に引き下げ、「ネガティブ」な見直しを継続。フィッチはこの見直しについて、経済成長の見通しの悪化や借入コスト上昇によって、財政健全化が一段と困難になっていることをあげた。

(ムーディーズ社)

4月22日、同国の格付けを「A2」から「A3」に引き下げ、「引き下げ方向での見直し」とした。ムーディーズはこの見直しについて、ギリシャを取り巻く経済・金融環境が厳しく、同国の財政再建が一段と難しくなっているとの見方を示した。

<ポルトガル>

(S&P社)

4月27日、同国の格付けを「A+」から「A-」に引き下げ、依然として「ネガティブ」な見直しを継続。S&Pはこの見直しについて、財政の大幅な悪化と中期的な景気見直しを引き下げたことを理由にあげた。

(フィッチ社)

3月24日、同国の格付けを「AA」から「AA-」に引き下げ、「ネガティブ」な見直しとした。フィッチはこの見直しについて、経済構造の相対的な脆弱さにより、財政悪化の影響が大きいとコメントした。

●今後の見直し

2010年4月以降、ギリシャ国債についての市場の関心が、短期的な資金繰りから長期的な債務残高水準や債務の維持可能性に移ってきています。これは短期的に解決できる問題ではなく、このためギリシャを巡る市場の混乱は当面続く可能性が高いと考えています。

今後は、ギリシャの債務再編の可能性やその際の回収率を債券価格に織り込む動きや、新たな救済策への期待などを材料に市場が動いていくものとみています。ギリシャ国債は欧州各国の金融機関が保有しており、ギリシャ国債の債務不履行は金融システム全体への影響が大きいことから、EUやIMFによる国際的な支援および支援策の強化がなされる可能性は高いとみていますが、長期的な動向については依然として不透明な状況にあると現時点では判断しています。

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212 (営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

● 当社ファンドの保有状況

ギリシャ国債保有状況（2010/4/27現在）（F0Fsは除く）

コード	名称	組入比率
3707	DCダイワ外国債券インデックス	1.87%
3713	ダイワ・ライフ・バランス30	0.27%
3714	ダイワ・ライフ・バランス50	0.18%
3715	ダイワ・ライフ・バランス70	0.18%
3719	DCダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）	0.45%
3720	DCダイワ・ワールドアセット（六つの羽／6分散コース）	0.30%
3721	DCダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）	0.09%
3726	DCダイワ・ターゲットイヤー2020	0.42%
3727	DCダイワ・ターゲットイヤー2030	0.24%
3728	DCダイワ・ターゲットイヤー2040	0.09%
5833	ダイワ投信倶楽部外国債券インデックス	1.87%
5834	ダイワライフスタイル25	0.19%
5835	ダイワライフスタイル50	0.18%
5836	ダイワライフスタイル75	0.09%

ポルトガル国債保有状況（2010/4/27現在）（F0Fsは除く）

コード	名称	組入比率
3707	DCダイワ外国債券インデックス	1.08%
3713	ダイワ・ライフ・バランス30	0.16%
3714	ダイワ・ライフ・バランス50	0.11%
3715	ダイワ・ライフ・バランス70	0.11%
3719	DCダイワ・ワールドアセット（六つの羽／安定コース）	0.26%
3720	DCダイワ・ワールドアセット（六つの羽／6分散コース）	0.17%
3721	DCダイワ・ワールドアセット（六つの羽／成長コース）	0.05%
3726	DCダイワ・ターゲットイヤー2020	0.24%
3727	DCダイワ・ターゲットイヤー2030	0.14%
3728	DCダイワ・ターゲットイヤー2040	0.05%
5833	ダイワ投信倶楽部外国債券インデックス	1.08%
5834	ダイワライフスタイル25	0.11%
5835	ダイワライフスタイル50	0.11%
5836	ダイワライフスタイル75	0.05%

※上記保有比率は純資産総額に対する組入比率です。

※ファンド・オブ・ファンズにおいて組入れている他社運用ファンドにおける保有は除く。

今後も、その時々状況を十分に分析、判断し、適切なポートフォリオの構築をめざします。引き続き、ご愛顧の程、宜しくお願いいたします。

以上

【4/5】

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書（交付目論見書）」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212（営業日の9:00～17:00）HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>

以下の記載は、金融商品取引法第37条により表示が義務付けられている事項です。お客さまが実際にご購入される個々のファンドに適用される費用やリスクとは内容が異なる場合がありますのでご注意ください。

ファンドにかかる費用の項目や料率等は販売会社や個々のファンドによって異なるため、費用の料率は大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高料率を表示しております。

また、当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

■お客さまにご負担いただく費用

ファンドのご購入時や運用期間中には以下の費用がかかります。

直接ご負担いただく費用

- ◆ 申込手数料 料率の上限は、3.15%(税込)です。
- ◆ 換金(解約)手数料 料率の上限は、1.26%(税込)です。
- ◆ 信託財産留保額 料率の上限は、0.3%です。

保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- ◆ 信託報酬 信託報酬率の上限は、年2.121%(税込)です。
- ◆ その他の費用 監査報酬、有価証券等の売買にかかる手数料、資産を外国で保管する場合の費用等をご負担いただきます。(その他の費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。)

※上記に記載している費用項目等につきましては、一般的なファンドを想定しております。費用の料率につきましては、大和投資信託が運用する一般的なファンドのうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ファンドにより異なりますので、詳しくは販売会社にお問い合わせください。

※詳細につきましては、「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

■ファンドのリスクについて

ファンドは、株式、債券、不動産投資信託証券など値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替リスクもあります)に投資しますので基準価額は大きく変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。リスクの要因については、各ファンドが投資する有価証券等により異なりますので、お申し込みにあたっては、各ファンドの「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

販売会社:

大和証券

Daiwa Securities

商号等

大和証券株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第108号

加入協会

日本証券業協会

社団法人日本証券投資顧問業協会

社団法人金融先物取引業協会

大和投資信託

Daiwa Asset Management

商号等

大和証券投資信託委託株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第352号

加入協会

社団法人投資信託協会

社団法人日本証券投資顧問業協会

【5/5】

当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものです。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■分配金額は、収益分配方針に基づいて委託会社が決定します。あらかじめ一定の額の分配をお約束するものではありません。分配金が支払われない場合もあります。■投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。■証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

当ファンドの取得をご希望の場合には「投資信託説明書(交付目論見書)」を販売会社よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認いただき、投資に関する最終決定はお客さまご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。

販売会社についてのお問い合わせ⇒ 大和投資信託 フリーダイヤル 0120-106212(営業日の9:00~17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>